

大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 27 女子 準決勝

期 日: 2015(H27)年11月1日(日)

主審: 上田 孝之

開始時間: 11:30

副審: 小笠原 淳

終了時間: 13:00

<b>聖カタリナ女子</b> (中予)	○ <b>89</b>	32 — 4 22 — 11 15 — 6 20 — 9 — —	● <b>30</b>	<b>宇和島東</b> (南予)
------------------------	----------------	---	----------------	---------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	軸丸ひかる	9	1	3	0	1
5	*	細貝野乃花	10	2	2	0	1
6	*	山本 菜紀	10	0	5	0	2
7		足達 瑠咲	13	1	4	2	1
8		菅原かれな	—	—	—	—	—
9		松藤あかり	—	—	—	—	—
10		西山 奈那	5	1	1	0	0
11		玉木 見沙	—	—	—	—	—
12	*	江良 萌香	9	1	3	0	0
13	*	岩佐 彩花	12	2	3	0	0
14		石原 柚香	11	3	1	0	1
15		香川ほのか	4	0	2	0	0
16		渡部 真衣	—	—	—	—	—
17		安藤 母佳	4	0	2	0	0
18		鶴久森夕佳	2	0	1	0	1
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	89	11	27	2	7

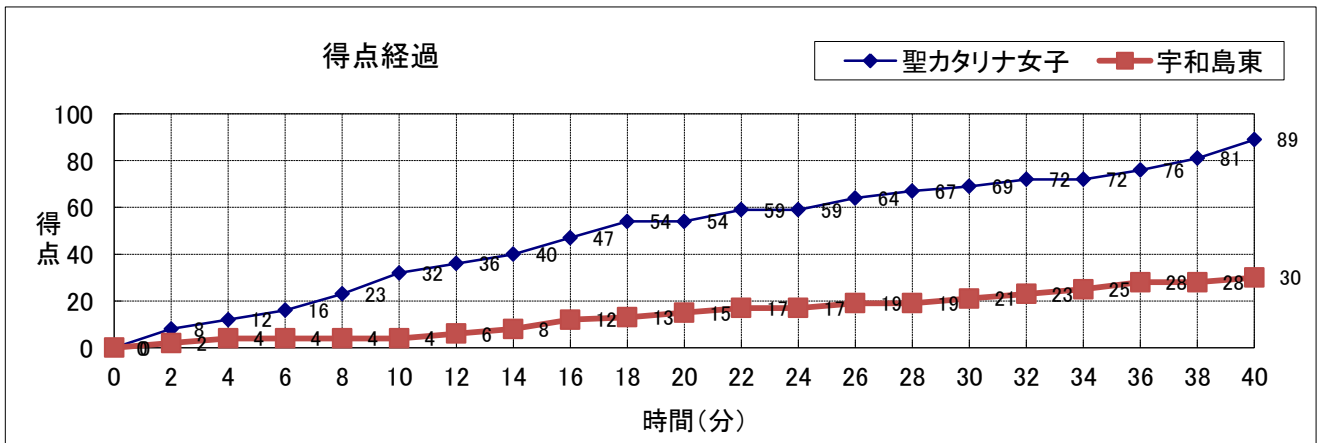
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山西 優香	5	0	2	1	3
5	*	川崎 美歩	0	0	0	0	2
6	*	川崎 詩歩	12	0	6	0	1
7	*	富永 葵	11	1	4	0	0
8		芝 侑香	—	—	—	—	—
9		山下 泉	—	—	—	—	—
10		中井 瑞希	—	—	—	—	—
11	*	小川 咲桜	2	0	1	0	4
12		浅川 真子	—	—	—	—	—
13		山下 里奈	—	—	—	—	—
14		佐藤 由奈	—	—	—	—	—
15		佐々木智衣	—	—	—	—	—
HC		金谷 純代 / TEAM					—
		合計	30	1	13	1	10

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

1Q 聖カ女子は、厳しいオールコートマンツーマンディフェンスからテンポ良く攻撃を仕掛ける。対する宇和島東は1対1をししかけるもディフェンスに阻まれ、シュートが決まらない展開となる。聖カタリナは終盤、厳しいディフェンスからの速攻で宇和島東を突き放し、32対4で1Q終了。  
 2Q 宇和島東は聖カタリナの厳しいディフェンスに阻まれ、思い通りの展開ができない。聖カ女子は6番のインサイドシュートが効果的に決まり始め、多彩な攻撃を見せる。宇和島東は1対1で果敢に攻め、少しずつ得点を重ねるが、54対15で前半が終了。  
 3Q 宇和島東は、オフェンスリバウンドに積極的に飛び込みチャンスをうかがうが、得点に結びつかない。序盤はお互い得点を伸ばせない展開となる。スピードを上回る聖カ女子がフリースローや、ミドルシュートで徐々に加点し、69-21のリードで終了する。  
 4Q 聖カ女子は、メンバー交代を行ってもパス回しからの攻撃を継続し加点する。宇和島東は粘り強く、攻撃を試みるが、聖カタリナのディフェンスに阻まれ追撃できずに終了。89対30で聖カ女子が勝利した。

担当者: 岡本 繁幸(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会



大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 28 女子 準決勝

期 日: 2015(H27)年11月1日(日)

主審: 二宮 誠

開始時間: 13:00

副審: 前田 周二

終了時間: 14:30

<b>済美</b>  (中予)	○ <b>65</b>	18 — 13 14 — 16 15 — 10 18 — 13 — — —	● <b>52</b>	<b>新居浜商業</b>  (東予)
-----------------------	----------------	---	----------------	--------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	井上 奈々	8	0	3	2	3
5		形山 美悠	-	-	-	-	-
6	*	西本 真世	2	0	1	0	4
7		國安 真子	2	0	1	0	0
8	*	石船 恵那	25	0	9	7	3
9		森本 愛弥	3	0	0	3	4
10	*	高畑明日香	18	0	7	4	3
11	*	服部 美穂	7	1	2	0	0
12		筒井 愛莉	-	-	-	-	-
13		能田 采奈	-	-	-	-	-
14		石村萌々花	0	0	0	0	1
15		山本三菜美	-	-	-	-	-
16		濱田 玲奈	-	-	-	-	-
17		濱田 梨奈	-	-	-	-	-
18		中川さくら	-	-	-	-	-
HC 中川香一郎 / TEAM							-
合計			65	1	23	16	18

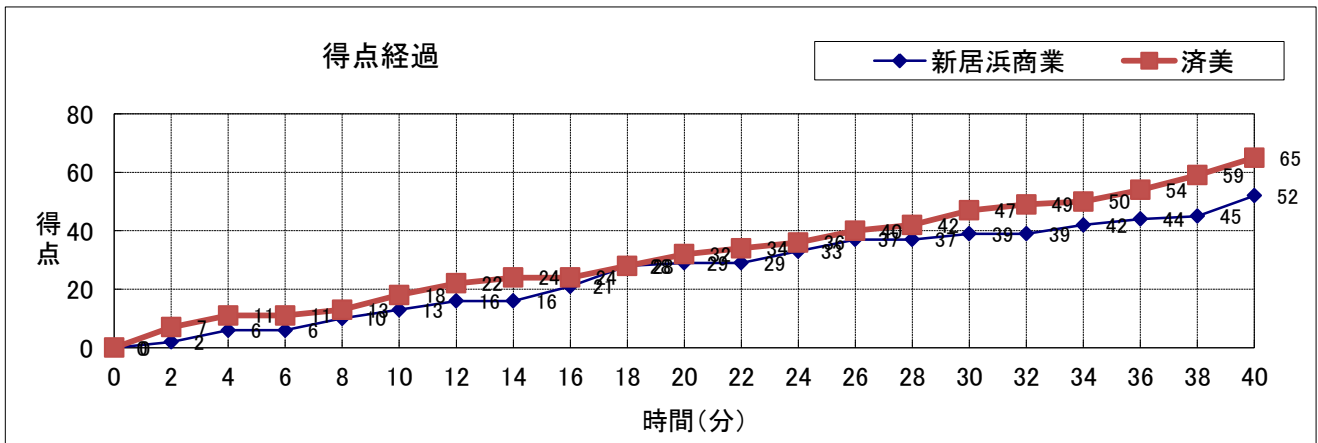
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山木 華穂	6	1	1	1	2
5		出山 千紘	-	-	-	-	-
6		橋本 芽依	16	1	6	1	3
7	*	伊藤 沙南	1	0	0	1	4
8		山内 香穂	-	-	-	-	-
9		一鷹 侑加	-	-	-	-	-
10		白石明日香	4	0	2	0	1
11		坂田 未来	4	0	1	2	3
12		松崎 葉波	-	-	-	-	-
13		関谷 陽月	-	-	-	-	-
14	*	田窪なつみ	9	1	2	2	1
15		山中 未来	-	-	-	-	-
16	*	田村 滴	8	0	2	4	5
17	*	青野 友希	4	0	2	0	0
18		長谷川桐子	-	-	-	-	-
HC 窪田 夕子 / TEAM							-
合計			52	3	16	11	19

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

1Q 両チームマンツーマンでスタート。済美の入りが良い6-0となった2分に新居浜商業が早めのタイムアウト。ベンチの指示とガードのメンバーチェンジにより落ち着きを取り戻す。済美は終了間際にオフェンスリバウンドからのバスアウトから3Pを決め5点リードで終える。  
 2Q リバウンド力に勝る済美が徐々にペースを握り一時8点にリードを広げるが、新居浜商業はボールへのプレッシャーを強め、スティールからの速攻などで点差を詰め7分に同点に追いつく。その後も両チーム激しくプレイし合い済美が3点リードで前半を終了。  
 3Q 序盤は一進一退の攻防が続く。中盤、新居浜商業が一時逆転し会場もヒートアップする。済美は慌てずに攻撃し、再逆転し5点リードしたところで新居浜商業が後半1回目のタイムアウト。メンバーチェンジを繰り返しフレッシュな選手が激しくディフェンスを継続してペースを取り戻そうとするが、終盤にインターセプトからのレイアップをミスした後に逆にバスケットカウントのプレイをされ、新居浜商業8点ビハインドで終了。  
 4Q 済美のペースは変わらず10点差になったところで新居浜商業がタイムアウト。なんとか点差を詰めたい新居浜商業だが、3Pが単発で決まるもの済美は連続得点を許さない。ディフェンスでプレッシャーをかけ続ける新居浜商業に対し、済美は冷静にボールを回し決勝への切符を手にした。勝った済美とともに最後まで気持ちのこもったディフェンスを続けた新居浜商業の選手たちの頑張りに会場から暖かい拍手が送られる好ゲームであった。

担当者: 対尾 圭三(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会



大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 25 男子 準決勝

期 日: 2015(H27)年11月1日(日)

主審: 池松 健彦

開始時間: 14:30

副審: 西岡 大輔

終了時間: 16:00

<b>新田</b>  (中予)	○ <b>122</b>	26 — 13	● <b>55</b>	<b>松山中央</b>  (中予)
		28 — 12		
		31 — 12		
		37 — 18		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	足立 臣哉	10	0	5	0	2
5	*	伊勢元晃司	24	3	6	3	0
6		毛利 祐介	12	0	6	0	1
7		永野 一樹	3	0	1	1	0
8		細川 恭耶	6	0	3	0	2
9	*	村上 勇斗	6	2	0	0	1
10		毛利 和樹	5	1	1	0	1
11		原本 樹	12	0	6	0	1
12		川上 海	4	0	2	0	0
13		渡部 蒼	2	0	1	0	0
14		近藤 知哉	2	0	1	0	0
15	*	平 将輝	10	0	4	2	0
16		岡田 知紘	7	1	2	0	0
17		岡本 瞬	3	1	0	0	0
18	*	松本 直之	16	0	7	2	2
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	122	8	45	8	10

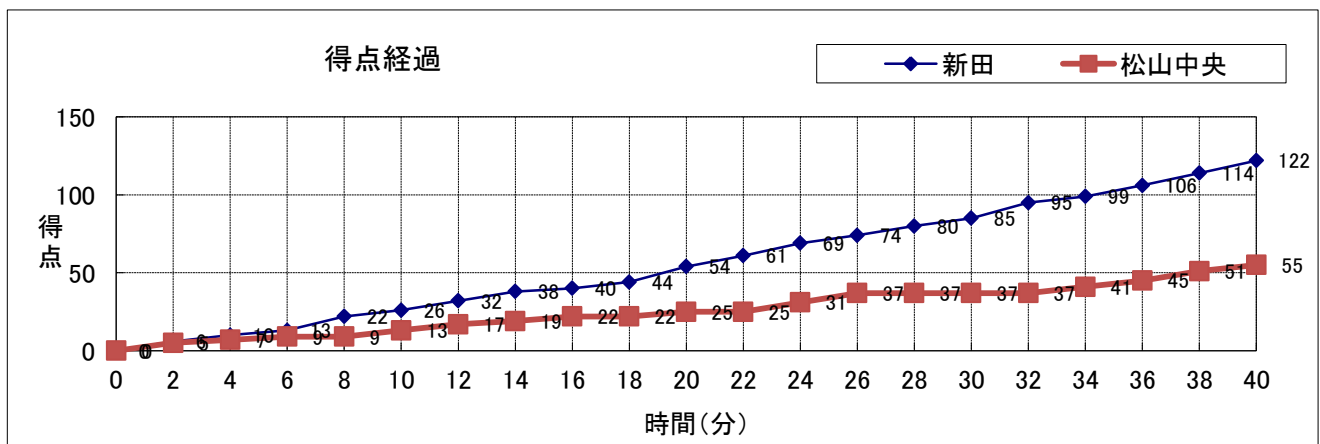
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	中村 響	18	1	6	3	2
5	*	濱田 仁	0	0	0	0	2
6	*	田中裕次郎	4	0	2	0	2
7		友澤 陸斗	0	0	0	0	0
8		三好 理共	10	0	5	0	1
9	*	星加 真吾	15	1	5	2	1
10		山内 康平	-	-	-	-	-
11		松崎 優真	-	-	-	-	-
12		仲田 海音	-	-	-	-	-
13		大石 祐佐	-	-	-	-	-
14	*	平岡 兼三	8	0	3	2	1
15		田房 修	0	0	0	0	0
16		前田 奎	-	-	-	-	-
17		松本 南砂	-	-	-	-	-
HC		濱松 清司 / TEAM					-
		合計	55	2	21	7	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

1Q 両チームハーフコートマンツーマンでスタートする。松山中央が9番のドライブで先制する。残り5分のところで、新田15番がリバウンドからバスケットカウントを決め新田が主導権を握る。流れをつかんだ新田は、中外を上手く使い得点を重ねていく。松山中央も果敢にシュートを狙うが、リングに嫌われ26対13で1Q終了。  
 2Q 両チームドライブを中心に攻撃を展開する。序盤は、互いに譲らず得点を重ねる。しかし、松山中央4番が怪我でベンチにさがると新田が高さを生かしカットインやリバウンドからのシュートを粘り強くきめ、少しずつ点差を広げる。点差を縮めたい松山中央も、積極的にシュートを狙うが、ミドルシュートを打たされる単調な攻撃になり、なかなかゴールを決められず、54対25で前半が終了。  
 3Q 序盤から新田が流れをつかみ、攻守ともに安定してゲームを展開し得点を重ねる。一方松山中央は、4番を中心に攻撃を組み立てるが、新田の激しいディフェンスを攻めあぐね、点差は開き、85対37で最終Qを迎える。  
 4Q 点差を縮めたい松山中央は、テンポを速くしてシュートを狙うが、なかなか得点することができない。対する新田は交代で入るプレーヤーもスピードのある攻防を展開し、最後まで勢いを緩ず、122対55で勝利した。

担当者: 永井 聖太(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会



大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 26 男子 準決勝

期 日: 2015(H27)年11月1日(日)

主審: 中井 将基

開始時間: 16:00

副審: 岩井 仁志

終了時間: 17:30

<b>松山工業</b>  (中予)	○ <b>78</b>	23 — 13	● <b>47</b>	<b>松山南</b>  (中予)
		18 — 11		
		14 — 12		
		23 — 11		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		武田 隆宏	0	0	0	0	0
5		青野 将太	0	0	0	0	0
6		水本 隼	2	0	1	0	1
7		松本 大輔	0	0	0	0	0
8	*	権藤 史也	9	0	3	3	2
9	*	東浦 元樹	14	0	6	2	1
10	*	佐伯 祐輔	10	1	3	1	2
11		西山 智也	0	0	0	0	0
12		早瀬 陽介	4	0	2	0	2
13	*	宮本 尋	19	3	5	0	1
14		亀岡 拓矢	0	0	0	0	0
15	*	萩野 一洋	14	0	7	0	2
16		菅山 賢生	0	0	0	0	0
17		正岡 広暉	2	0	1	0	0
18		青木龍之介	4	0	2	0	0
HC		宮崎 智之 / TEAM					-
		合計	78	4	30	6	11

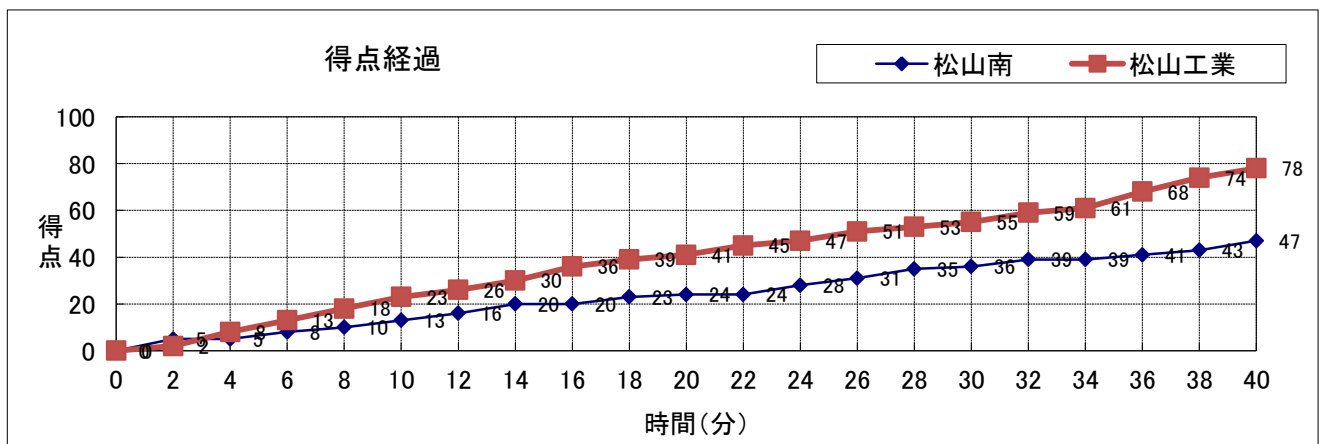
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	對尾 卓馬	6	1	1	1	1
5		仙波 京樹	-	-	-	-	-
6	*	網本 拓夢	8	2	1	0	2
7	*	岡田 大輝	20	2	6	2	3
8	*	玉井 友哉	0	0	0	0	2
9		佐竹 希一	11	0	5	1	3
10	*	窪田 大悟	0	0	0	0	2
11		里見 尚亮	2	0	0	2	0
12		本田 凌太郎	-	-	-	-	-
13		坂本 祥汰郎	-	-	-	-	-
14		豊田 将太郎	-	-	-	-	-
15		池田 泰盛	-	-	-	-	-
16		大城 啓輔	-	-	-	-	-
17		高本 恒輝	-	-	-	-	-
18		石丸 聡一郎	-	-	-	-	-
HC		曾根 裕司 / TEAM					-
		合計	47	5	13	6	13

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

1Q 両チームハーフコートマンツーマンでスタートする。松山南が先制するが、松山工業が粘り強いディフェンスから流れを掴む。残り4分のところで、松山工業10番が速攻からバスケットカウントを決め、松山南はタイムアウトを請求する。松山工業は13番の3Pシュート、9番のシュートで得点を重ねリズムを掴み、13対23松山工業リードで1Q終了。  
 2Q 松山工業が流れるようなバス展開から得点につなげ、少しずつ点差を広げていく。残り4分、松山工業の速攻が決まったところで、松山南はタイムアウトを請求。松山南も点差を縮めたいが、単調な攻撃が増え、なかなか得点をあげることができない。24対41で前半が終了。  
 3Q 松山南は苦しいながらも7番の3Pシュート、6番のドライブなどで何とか得点につなげる。一方、松山工業は15番を中心に安定してゲームを展開し得点を重ねる。その後も15番がリバウンドから得点するなど、松山工業がリードを保ったまま3Qを終了。  
 4Q 点差を縮めたい松山南は、攻撃のリズムを上げ、積極的にシュートを狙うがなかなか得点することができない。対する松山工業は落ち着いたパス回しで展開し加点する。結局終始リードした松山工業が47対78で勝利した。

担当者: 小笠原 淳(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会



大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 30 女子 決勝

期 日: 2015(H27)年11月3日(火)

主審: 堀内 純

開始時間: 11:10

副審: 堀江 友希

終了時間: 12:40

<h1>聖カタリナ女子</h1> <p>(中予)</p>	<span style="font-size: 2em;">○</span> <span style="font-size: 2em;">82</span>	12 — 12	<span style="font-size: 2em;">●</span> <span style="font-size: 2em;">49</span>	<h1>済美</h1> <p>(中予)</p>
		25 — 9		
		25 — 10		
		20 — 18		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	軸丸ひかる	9	1	3	0	0
5	*	細貝野乃花	26	2	9	2	1
6	*	山本 菜紀	11	0	5	1	1
7		足達 瑤咲	3	0	0	3	1
8		菅原かれな	0	0	0	0	0
9		松藤あかり	-	-	-	-	-
10		西山 奈那	-	-	-	-	-
11		玉木 見沙	-	-	-	-	-
12	*	江良 萌香	20	2	6	2	2
13	*	岩佐 彩花	6	2	0	0	2
14		石原 柚香	5	1	0	2	1
15		香川ほのか	-	-	-	-	-
16		渡部 真衣	-	-	-	-	-
17		安藤 母佳	0	0	0	0	0
18		鶴久森夕佳	2	0	0	2	0
HC		後藤 良太 / TEAM					-
		合計	82	8	23	12	8

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	井上 奈々	8	1	2	1	2
5		形山 美悠	0	0	0	0	0
6	*	西本 真世	2	0	1	0	2
7		國安 真子	5	1	1	0	1
8	*	石船 恵那	14	2	4	0	4
9		森本 愛弥	4	0	2	0	3
10	*	高畑明日香	16	0	8	0	2
11	*	服部 美穂	0	0	0	0	1
12		筒井 愛莉	-	-	-	-	-
13		能田 采奈	-	-	-	-	-
14		石村 萌々花	0	0	0	0	1
15		山本三菜美	-	-	-	-	-
16		濱田 玲奈	0	0	0	0	0
17		濱田 梨奈	-	-	-	-	-
18		中川さくら	-	-	-	-	-
HC		中川香一郎 / TEAM					-
		合計	49	4	18	1	16

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

第1Q 両チームマンツーマンでスタート。立ち上がりお互い堅さが見られ、ミスが目立ち、なかなかシュートが決まらず、ディフェンスで耐える時間が続く。最初に聖カタリナがリズムを作り、#5、#12の1対1、#6のリバウンドシュートで得点をするが、済美も#4の3Pシュート、#10のミドルシュートで応戦し、12-12の同点で終了。

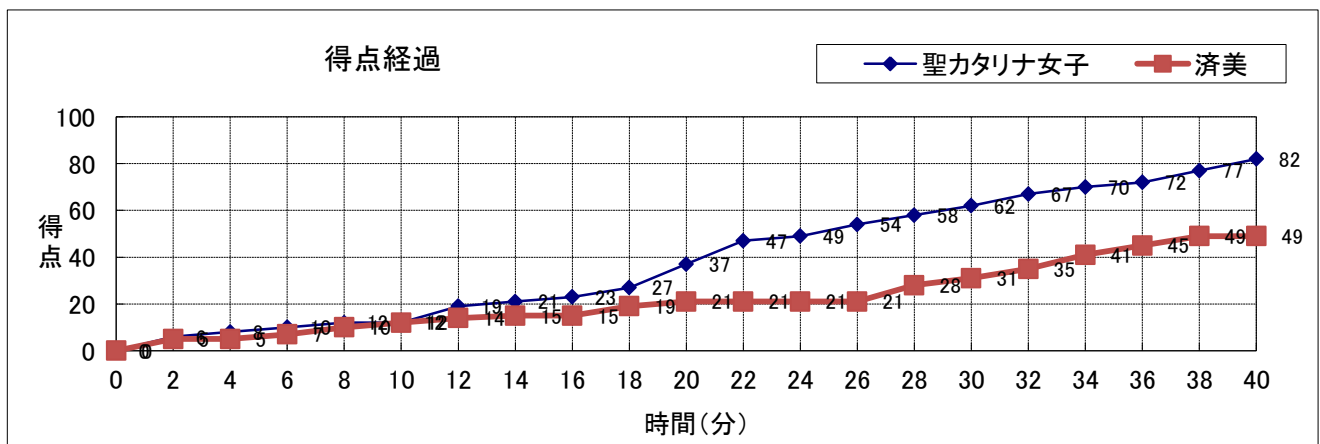
第2Q 聖カタリナはディフェンスをオールコートにし済美に厳しくプレッシャーをかける。その勢いで#12のドライブインなどで得点を重ねる。リードされた済美はタイムアウトを取るが流れは変わらず、ミスを連続する。その後も聖カタリナの猛攻は続き、#5の1対1や3Pシュートで得点を重ね、37-21聖カタリナリードで前半終了。

第3Q 済美はゾーンディフェンスに切り替えるが、聖カタリナは落ち着いてパスを回し#5、#12の3Pシュートで得点する。一方済美は、聖カタリナの激しいディフェンスから6分間ノーゴール。その後も聖カタリナペースは変わらず、62-31聖カタリナリードで終了。

第4Q 聖カタリナは#4の3P、#5の1対1で加点をしていく。済美も#8、#10が得点をしていくが、聖カタリナのリズムは崩れることなく、冷静にゲーム運び、82-49で試合終了。14年連続21回目の優勝を果たした。

担当者: 岩井 仁志(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会



大会名称: 平成27年度  
**第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 愛媛県大会**

開催場所: 松山市コミュニティセンター体育館 Mコート

試合区分: No. 29 男子 決勝

期 日: 2015(H27)年11月3日(火)

主審: 中井 将基

開始時間: 14:50

副審: 池松 和久

終了時間: 16:20

<h1>新田</h1> <p>(中予)</p>	<span style="font-size: 2em;">○</span> <b>60</b>	16 - 19	<span style="font-size: 2em;">●</span> <b>58</b>	<h1>松山工業</h1> <p>(中予)</p>
		13 - 17		
		16 - 8		
		15 - 14		
		—		
		—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	足立 臣哉	16	3	3	1	3
5	*	伊勢元晃司	15	3	3	0	2
6		毛利 祐介	2	0	1	0	1
7		永野 一樹	—	—	—	—	—
8		細川 恭耶	—	—	—	—	—
9	*	村上 勇斗	11	3	1	0	1
10		毛利 和樹	0	0	0	0	0
11		原本 樹	—	—	—	—	—
12		川上 海	—	—	—	—	—
13		渡部 蒼	0	0	0	0	0
14		近藤 知哉	0	0	0	0	1
15	*	平 将輝	7	0	3	1	3
16		岡田 知紘	0	0	0	0	0
17		岡本 瞬	—	—	—	—	—
18	*	松本 直之	9	0	4	1	3
HC		玉井 剛 / TEAM					—
		合計	60	9	15	3	14

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		武田 隆宏	—	—	—	—	—
5		青野 将太	—	—	—	—	—
6		水本 隼	—	—	—	—	—
7		松本 大輔	—	—	—	—	—
8	*	権藤 史也	10	0	4	2	1
9	*	東浦 元樹	15	1	4	4	2
10	*	佐伯 祐輔	4	0	2	0	1
11		西山 智也	—	—	—	—	—
12		早瀬 陽介	11	2	2	1	0
13	*	宮本 尋	12	1	4	1	2
14		亀岡 拓矢	—	—	—	—	—
15	*	萩野 一洋	6	0	3	0	4
16		菅山 賢生	—	—	—	—	—
17		正岡 広暉	—	—	—	—	—
18		青木龍之介	—	—	—	—	—
HC		宮崎 智之 / TEAM					—
		合計	58	4	19	8	10

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

インターハイに出場した第1シードの新田高校と2年連続のウィンターカップ出場を狙う第2シードの松山工業の対戦となった。  
 1Q 両チームともマンツーマンディフェンスでスタートする。新田#4足立の1on1を軸に攻撃を組み立てる。チーム一丸となったリバウンドから速い展開に持ち込む松工の一進一退の攻防が続き、19-16と松工が3点リードで終了する。  
 2Q 両チームともディフェンスが激しさを増し思うように得点できない。そんな中、松工#9東浦がドライブで加点、さらに#13宮本が3Pも決め松工が流れを掴む。#8権藤のミドルシュートで、一時10点までリードを広げるが、終了間際、新田#9村上が3Pを決め、36-29と松工に食らいつき2Qが終了する。  
 3Q 高さに勝る新田が#18松本、#15平のインサイドで一気に追いつく。松工はアウトサイドの単調なオフェンスが続き、ノーゴールの時間が5分間続くが、体を張ったディフェンスで踏ん張る。終盤、今まで決まらなかった新田#5伊勢元の3Pが連続で決まり、45-44と新田が逆転し、終了する。  
 4Q 一進一退の攻防の中、新田#4足立、#9村上の連続3Pで53-48と新田が5点リードする。松工はタイムアウトで立て直しを図るが、#15平、#6毛利のインサイドでリードを9点まで広げる。苦しい展開の中松工#9東浦の3Pなどで追いつき終盤へ。残り6秒で60-58と新田リードで松工がタイムアウト。ワンプレイにかける松工だが、新田が守り切り、そのままゲームが終了。2年ぶり34回目の優勝を決め、全国大会へと駒を進めた。

担当者: 上田 孝之(愛媛県高体連)

愛媛県バスケットボール協会

